

◆企画展

「土に残る記憶Ⅲ - 弥生と古墳 -」展

(1) 趣 旨

現代のわたしたちは、土に残された遺跡から、過去の時代を捉え、復元していくことができます。近年、弥生時代については、はじまりの年代や「都市」と呼べるようなものがあったのかなど、新たに発見された資料をもとにした議論が活発です。

今回の企画展では、当時の人々がどのように暮らしていたかについて考古学者が導き出した姿を紹介しました。

また、後に続く古墳時代の出土品についても、岐阜県で発見された貴重な資料を併せて展示しました。

(2) 会 期 2005（平成17年）4月29日（祝）～6月12日（日）＜38日間＞

(3) 観 覧 料 一般200円（100円）、中学生以下無料

（ ）は20名以上の団体料金及び、かるちすくらぶ料金

(4) 会 場 企画展示室

(5) 関連事業

①体験講座1「つかってみよう-弥生人体験-」

簡単な石のナイフ作りや火起こし、弥生人の着付け体験を行いました。

（2005（平成17）年5月5日（祝）13:00～16:00／会場：文化の森周辺／参加料：無料）

②体験講座2「つくってみよう-石の矢じり-」

出土品とそっくりなものを目指して下呂石による石器作りを行いました。

（2005（平成17）年5月21日（土）13:00～15:00／会場：工芸室／参加料：無料）

③ミュージアムフォーラム「古代人のココロを探る-認知考古学からの新たなアプローチ-」

認知科学を考古学に取り入れた研究手法により、人間の心と行動、そこから創りだされたモノとの関係性に着目することは、有効なアプローチとなりうることを研究事例などを元に提言、紹介されました。

（2005（平成17）年5月15日（日）13:30～15:30／会場：緑のホール／参加料：無料／

講師：岡山大学 松本直子氏）

④アートな1日講座「弥生の音色-土笛づくり-」

弥生時代の楽器を作りました。

（2005（平成17）年5月22日（日）13:00～16:00／

会場：陶芸室／参加料：500円）

⑤ミュージアムトーク

当館学芸員が展示解説を行いました。

（2005（平成17）年4月30日（土）・5月8日（日）11:00～12:00・14:00～15:00／

会場：企画展示室／参加料：企画展観覧料）

